医療·救護連絡系統図

救護所を開設している時 ◎怪我、発病した選手等が訪れる ◎コースなどで選手等が怪我、打撲等で倒れ込む 各競技会場 ※付近の競技役員の協力を得て、担架・ボートなどで救護所まで搬送 発熱等、インフルエンザやコロナウイルス感染症が疑われる場合は、 救護所 医療機関(保健所)に電話し、指示に従い行動する 治療の必要なしと判断 ○ 必要に応じて、責任者または監督・引率者に救護所まで来て 医療機関に搬送する ◎様子を見る もらう。 必要があると判断 ◎応急処置 ※ 場内アナウンスで呼びかけ ◎そのまま個人で帰る 責任者または監督・引率者に処置内容を報告する。 ◎責任者または監督・ (処置カード) 引率者へ引き渡す ○ 速やかに消防本部へ患者搬送を要請する。 待機中の消防救急隊員 または消防本部へ ○ 責任者または監督・引率者に救護所まで来てもらう。 患者移送の要請 ※ 場内アナウンスで呼びかけ

○ 搬送すべきかどうか判断しかねる場合は、責任者または監督・引率者に最終判断を求める。

患者を救急車へ 引き渡す

○ 医療機関との連絡調整 (消防と調整)



患者を救急車へ引き渡した後、 搬送内容を大会事務局へ報告

○ 大会事務局に直ちに報告し、状況を様式④「緊急患者発生速報」(別紙様式)に 記入して提出する。

2 救護所を開設していない時

- (1)練習中の負傷・発病等
 - ① 救護所が未開設時に負傷・発病した場合、競技会場内の競技役員等に選手または監督・引率者が申し出る。 ○ 大会事務局等で、応急処置並びに責任者等への連絡をする。
 - ② 競技役員等は、患者搬送が必要と認められる場合、責任者または監督・引率者が必要と判断した場合、救急車の要請 をする。
 - 患者搬送が行われた場合、大会事務局に電話で直ちに報告し、状況を様式④「緊急患者発生速報」に記入して 提出する。
- (2) 宿舎での負傷・発病等
 - ① 宿泊する施設等で負傷・発病し、医療機関で受診する場合は、宿舎に申し出た上、各都道府県の責任者または監督・ 引率者が最寄りの医療機関と連絡を取り受診する。
 - 医療機関を受診した場合は、様式②「受診報告書」を、受診の結果、感染症や食中毒と診断された場合は、大会 事務局に電話で報告し、翌日8:00までに様式③「感染症等罹患届書」を大会事務局に提出する。
 - ② 都道府県の責任者または監督・引率者が必要と認めた場合は、救急車を要請し、搬送する。
 - 責任者または監督・引率者は、患者搬送が行われた場合、大会事務局に電話で直ちに報告し、様式④「緊急患者 発生速報」を記入して大会事務局に提出する。

インフルエンザやコロナウイルス感染症、感染性胃腸炎、食中毒が疑われる場合

- (1) インフルエンザやコロナウイルス感染症が疑われる場合
 - ① 発熱、咳、咽頭痛などの症状が確認された場合は、速やかに医療機関を受診する。(事前に電話連絡)
 - 責任者または監督・引率者は、医療機関を受診した場合は様式②「受診報告書」を、受診の結果、インフルエン ザ等の感染症と診断された場合は、大会事務局に電話で報告し、様式③「感染症等罹患届書」を大会事務局に 提出する。さらに、その旨を宿舎にも報告する。
- (2) 感染性胃腸炎や食中毒が疑われる場合
 - ① 嘔吐や下痢などの症状が確認された場合は、速やかに医療機関を受診する。(事前に電話連絡)
 - 責任者または監督・引率者は、医療機関を受診した場合は様式②「受診報告書」を、受診の結果、ノロウイルス 等の食中毒と診断された場合は、大会事務局に電話で報告し、様式③「感染症等罹患届書」を大会事務局に提出 する。さらに、その旨を宿舎にも報告する。